

# 平成 23 年度の取り組み

1 来訪観光交通対策 .....	1
2 周遊観光交通対策 .....	5

平成 23 年 2 月 28 日

奈良中心市街地公共交通活性化協議会

## 1 来訪観光交通対策

## ■計画の目標:渋滞の緩和

事業①	公共交通利用促進に資する効果的な広報の実施
具体的な取組	<p>○鉄道駅、高速 SA/PA 等におけるチラシの留め置き・ポスターの掲示 1300 年祭での広報事業を参考に、認知度が高いことが確認された鉄道駅や高速 SP/PA においてチラシ・ポスターによる広報を実施する。</p>  <p>図 1.1 チラシ・ポスターイメージ</p>
	<p>○ホームページの充実 奈良中心市街地観光の窓口となるポータルサイトを開設し、観光案内に加え、公共交通マップやパーク &amp; ライド駐車場情報等の交通案内等を充実させる。</p>
	<p>○公共交通利用促進に資するラジオ・道路情報板等での情報提供 来訪日当日における自動車来訪者のパーク &amp; ライド利用を促進するため、ラジオや道路情報板による情報提供、看板・横断幕の設置を実施する。</p>  <p>図 1.2 横断幕イメージ</p>

**事業②** **パーク&ライドの実施**

○パーク&ライドの実施

春・秋の観光シーズン等に、郊外駐車場から中心市街地までシャトルバスを運行するパーク&ライドを実施する。



図 1.3 平成 23 年度春のパーク&ライド実施予定箇所

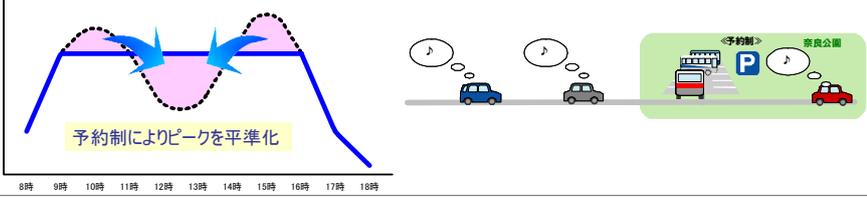
**具体的な取組**

○パーク&ライドの広報

高速道路 SA/PA 等におけるチラシやポスターの掲示、ホームページやラジオ等での情報提供等により、パーク&ライドの周知を徹底し、利用促進を図る。



図 1.4 看板・横断幕イメージ

事業③	観光バスの需要調整
具体的な取組	<p>○ 駐車場予約制の導入</p> <p>観光ピーク期間に観光バスが来訪する時間帯を分散し、駐車場への入庫待ちによる渋滞を解消するため、ウェブ上での予約を基本とする観光バス駐車場予約システムを構築・導入する。</p> <div data-bbox="480 488 1390 775"> <p>予約制導入後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予約制を導入すると、駐車容量に応じた入庫のコントロールが可能。</li> <li>・ 公園内道路における滞留がなくなり、交通の円滑化が実現。</li> </ul>  <p>予約制によりピークを平準化</p> <p>8時 9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時</p> <p>「予約制」 京良公園</p> </div>
図 1.5 予約制導入イメージ	

■計画の目標:わかりやすい公共交通利用環境の提供

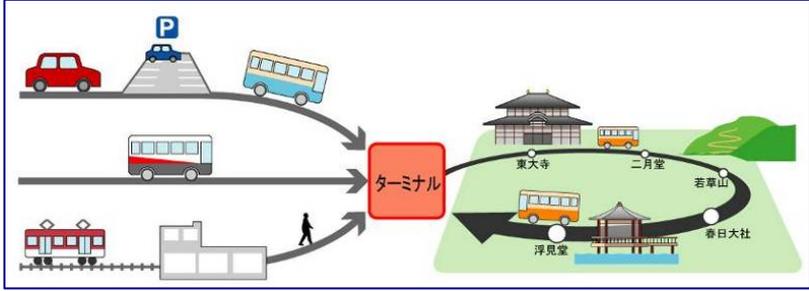
<p><b>事業①</b></p> <p><b>具体的な取組</b></p>	<p>バス停や鉄道駅等での案内情報の充実</p>
	<p>○バス停情報案内機器の設置</p> <p>近鉄奈良駅構内にデジタルサイネージ（電子看板）を設置し、バス停の乗り場案内、おすすめバス観光ルート等の情報を提供する。</p> <p>また、近鉄奈良駅のバス停にもデジタルサイネージを設置し、バスの位置情報や観光情報等を提供する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="470 824 944 1099"> <p>図 1.6 情報端末画像イメージ(バス停)</p> </div> <div data-bbox="1038 517 1369 1093"> <p>図 1.7 情報端末画像イメージ(駅)</p> </div> </div>

<p><b>事業②</b></p> <p><b>具体的な取組</b></p>	<p>バス停や鉄道駅等での案内情報の充実</p>
	<p>○携帯電話サイトの設置</p> <p>携帯電話からアクセス可能なウェブサイトで、現所在地案内サービスや公共交通機関に対応した経路探索サービスなどの情報提供を行う。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図 1.8 奈良おもてなしナビの例</p> </div>

## 2 周遊観光交通対策

## ■計画目標：奈良公園・中心市街地内の移動環境の向上

<b>事業①</b>	公園周遊バスの運行												
<b>具体的な取組</b>	<p>○公園周遊バスの運行</p> <p>公園外のターミナルを起点とし、公園内の観光資源を巡る周遊バスを運行する。</p>												
	<p style="text-align: center;">表 2.1 運行形態(案)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行期間</td> <td>春・秋の観光シーズン等の土日祝</td> </tr> <tr> <td>運行ルート</td> <td>県庁前広場を始点・終点とすると時計回りのルート(延長約5km)</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td>1回 100円/人</td> </tr> <tr> <td>運行時間帯</td> <td>9時～17時</td> </tr> <tr> <td>運行間隔</td> <td>15分間隔</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	運行期間	春・秋の観光シーズン等の土日祝	運行ルート	県庁前広場を始点・終点とすると時計回りのルート(延長約5km)	料金	1回 100円/人	運行時間帯	9時～17時	運行間隔	15分間隔
	項目	内容											
	運行期間	春・秋の観光シーズン等の土日祝											
運行ルート	県庁前広場を始点・終点とすると時計回りのルート(延長約5km)												
料金	1回 100円/人												
運行時間帯	9時～17時												
運行間隔	15分間隔												
<p style="text-align: center;">図 2.1 周遊バス運行ルート(案)</p>													

事業②	ターミナルの検討
<p>具体的な取組</p>	<p>○ターミナルの検討</p> <p>鉄道・バス・シャトルバス、様々な手段で奈良公園まで来訪した観光客に、公園内周遊バスといった一様のサービスを提供する場所を提供するため、奈良公園への来訪交通と公園内の周遊交通をつなぐ交通結節点に関する検討を行う。</p>  <p>図 2.2 ターミナルで確保する乗継機能イメージ</p>

事業③	観光拠点間の移動環境の充実
<p>具体的な取組</p>	<p>○中心市街地内観光地周遊バスの運行</p> <p>奈良公園、平城宮跡、西の京、ならまちといった観光地や、近鉄奈良駅、JR奈良駅、近鉄大和西大寺駅といった鉄道駅、またホテル等の宿泊施設を結ぶ観光目的の中心市街地内周遊バスを運行するとともに、中心市街地内の周遊を一層促進するため、交通事業者と連携した切符を企画・販売する。</p>  <p>図 2.3 中心市街地内周遊バス運行ルート(案)</p>

<b>事業④</b>	観光拠点間の移動環境の充実
<b>具体的な取組</b>	<p>○バスの上屋新設等リニューアル  バス停の上屋を新設およびリニューアルし、観光地にふさわしいバスの待合環境を整備するため、バス停の調査を実施する。</p>  <p>図 2.4 上屋整備イメージ(県庁前バス停)</p>

<b>事業⑤</b>	ならまち・高畑界隈への動線確保
<b>具体的な取組</b>	<p>○ならまち・高畑界隈への動線確保  ならまち南エリアに、ならまちのエントランスとなる交通拠点整備について、拠点が持つべき機能、施設配置、拠点から奈良公園、ならまち、高畑に向かう動線等を検討する。</p>  <p>図 2.5 目指す観光客の周遊動線</p>

<b>事業⑥</b>	定期観光バスの平城宮跡への乗り入れ
<b>具体的な取組</b>	<p>○定期観光バスの平城宮跡への乗り入れ  平城宮跡歴史館の再オープンに合わせ、定期観光バスを平城宮跡内のターミナルに乗り入れる。</p>